

私は、マリア・カラス

むき出しの魂でうたい、
愛した世紀の歌姫の＜告白＞。
紐解かれる未完の自叙伝、封印された手紙、
秘蔵映像・音源の数々。

音楽史に永遠に輝く才能と絶賛されたオペラ歌手、
マリア・カラス。ドラマティックな人生は幾度か
映画化されたが、没後 40 年にして初めて彼女の
未完の自叙伝が紐解かれる。

映像作家トム・ヴォルフは 3 年に渡る＜真の
マリア・カラスを探す旅＞で、これまで封印
されてきたプライベートな手紙、秘蔵映像を
入手し、映画化にこぎつけた。スキャンダル
やバッシングの嵐の中、プロフェッショナル
として信念をつらぬこうとした壮絶な“カラ
ス”と、ひとりの女性として愛を切望し、苦
悩する“マリア”。世紀の歌姫の真実の姿
が貴重な写真と映像で蘇る。

出演：マリア・カラス
朗読：ファニー・アルダン
監督：トム・ヴォルフ
(2017 年／フランス／114 分／字幕スーパー版)

© 2017 -Eléphant Doc -Petit Dragon -Unbeldi Productions -France 3 Cinéma
© Fonds de Dotation Maria Callas

“マリアとして生きるには
カラスの名が重すぎるの——”

初めてカラーで蘇る生歌唱舞台やプライベートでの歌唱など、
貴重な映像や楽曲がたっぷり！！

ブッチーニ 『蝶々夫人』より《なんて美しい空！》
ヴェルディ 『シチリアの晩鐘』より《ありがとう、愛する友よ》
ベッリーニ 『ノルマ』より《清らかな女神よ》
ヴェルディ 『椿姫』より《さようなら、過ぎ去った日々よ》
ヴェルディ 『マクベス』より《早く来て、明かりを》
ビゼー 『カルメン』より《恋は野の鳥（ハバネラ）》
マスカーニ 『カヴァレリア・ルスティカーナ』より《ママも知るとおり》
ブッチーニ 『トスカ』より《歌に生き、恋に生き》
ベッリーニ 『夢遊病の娘』より《おお花よ、お前がこんなに早く萎んでしまうとは》
ジョルダノ 『アンドレア・シェニエ』より《母が死に》
ブッチーニ 『ジャンニ・スキッキ』より《私のお父さん》

日時 2023年 11月9日(木)

①開場10:30 開映11:00
②開場13:30 開映14:00

料金 一般 前売900円(当日1,100円) <全席自由席>
みつなかホール友の会会員 前売600円(当日800円)
65才以上の方、小・中・高生、障がいのある方 700円(前売・当日共)

チケット 発売所 みつなかホール ☎072-740-1117
ローソンチケット(Lコード 53303)
楽天チケット <https://r-t.jp/mt-meiga>
※ローソンチケット・楽天チケットをご利用の際は、別途手数料が必要です。

主催／兵庫県映画センター・みつなか名画鑑賞会 共催／(公財)川西市文化・スポーツ振興財団
ご予約・お問い合わせ／川西市みつなかホール ☎072-740-1117

会場 川西市みつなかホール

(阪急・能勢電鉄「川西能勢口」駅東口徒歩5分)
(JR宝塚線「川西池田」駅東へ徒歩12分)

9月9日(土) 販売開始

※前売券は時間指定制です。
指定時間の変更はできません。
※前売券完売の場合、当日券は
ありません。
※未就学児童の入場は、お断り
いたします。
※ホールに駐車場はありません。
電車・バスをご利用ください。